

図枠

目次

1.図枠の作成	2
ペーパー空間に作図する	
ペーパー要素に変換する	
2.図枠の登録	6
3.登録した図枠の読み込み	8
レイアウトに図枠を読み込む	
新規図面に図枠を設定する	
4.図枠の編集	14
図枠を編集する	
編集した図枠を上書きする	
図枠名の変更	
図枠の削除	
5.図枠の参照	19
6.図枠ファイルの保存・読み込み	22
図枠ファイルの保存	
図枠ファイルの読み込み	
[設定]から図枠集の保存と読み込み	

更新日：2020/12/18 Rebro2020 SP1 対応

1.図枠の作成

ペーパー空間に作図する

ペーパー空間に 2D 図形の線や文字で図枠を作成します。

- 1 [ペーパー]をクリックして[ペーパー]モードに切り替えます。



- 2 [図形]タブ-[線]や[文字]などの 2D 図形を使用し、図枠を作図します。

縮尺	1/50	工事名称	Aビル新築工事
担当者		図面名称	空調平面図
担当	〇〇〇〇	図面番号	0000-002
		日付	20XX/01/11

Memo
作図する図枠の要素をすべて同じレイヤーで作図すると、図枠の登録時にレイヤーを選択して登録することができます。(図枠の登録については、p.6 参照)。

● 補足説明

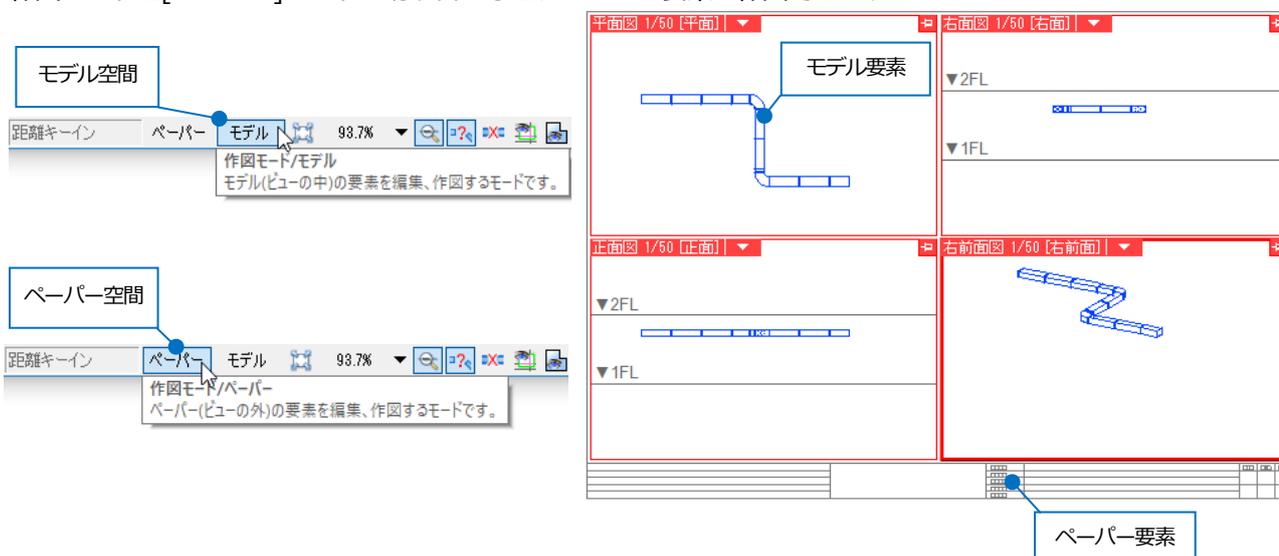
レブロの作図空間はモデル空間とペーパー空間があります。

モデル空間は三次元空間です。ビューの縮尺や方向が反映されます。

作図モードを[モデル]モードに切り替えると、モデル要素が作図できます。

ペーパー空間は尺度 1:1 の二次元空間です。ビューの縮尺や方向に関わらず表示できます。

作図モードを[ペーパー]モードに切り替えると、ペーパー要素が作図できます。



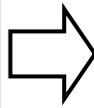
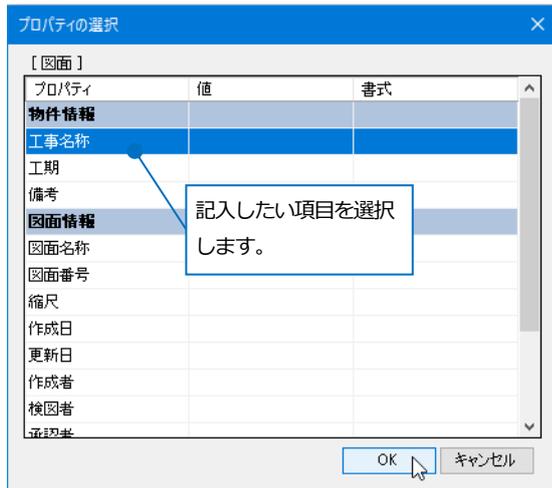
● 補足説明

[ホーム]タブ-[図面のプロパティの記入]で図面のプロパティとリンクした文字を図枠に設定することができます。



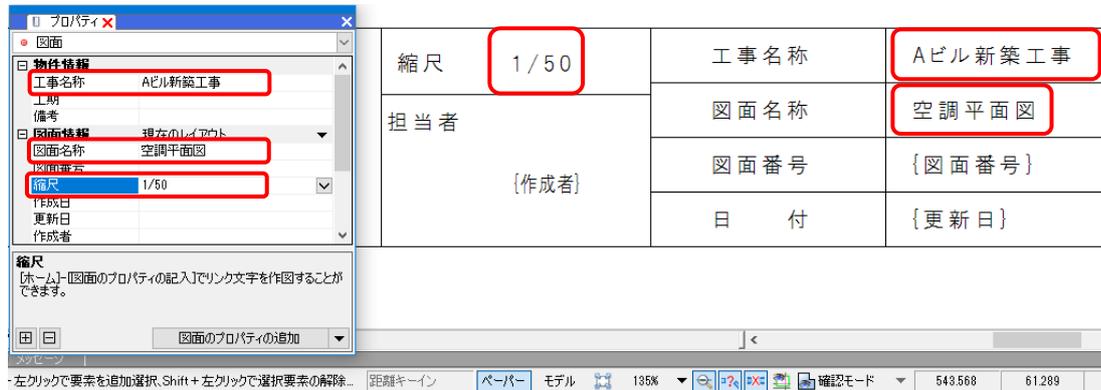
設定したい項目を選択して図枠に配置します。

[図面のプロパティの記入]で配置した文字は、プロパティ情報が空欄の場合は{}付きで表現されます。



縮尺	{縮尺}	工事名称	{工事名称}
担当者	{作成者}	図面名称	{図面名称}
		図面番号	{図面番号}
		日付	{更新日}

[表示]タブ-[パネル]-[プロパティ]で図面のプロパティを更新すると、文字内容も更新されます。



ペーパーモードで作図したリンク文字は、図面のプロパティが空欄の場合、モデルモードでは非表示になります。



ペーパー要素に変換する

他 CAD で作成された図面の図枠や、モデル空間で作図した汎用図形や文字を図枠として登録する場合、ペーパー要素に変換します。

DXF/DWG のペーパー要素として作図された要素は、レプロでもペーパー要素として読み込まれます。

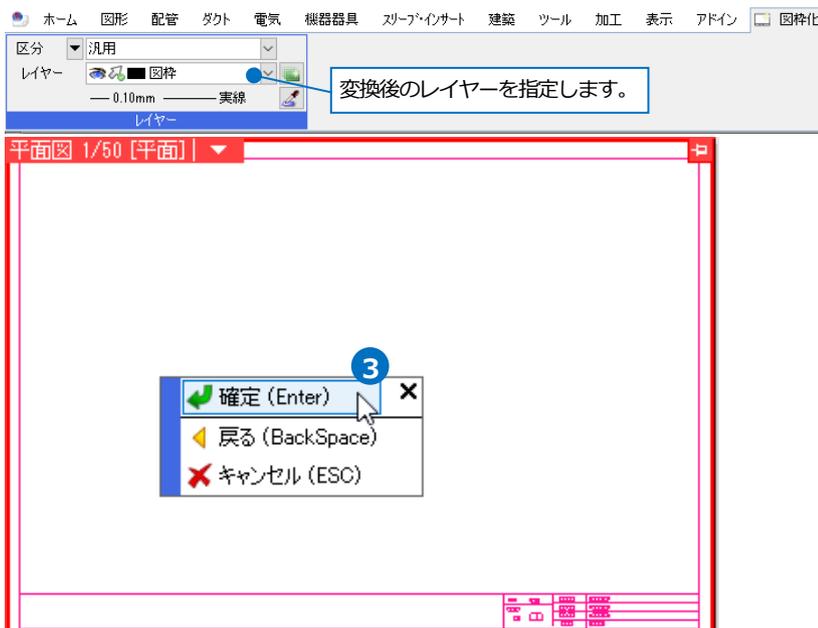
- 1 モデル要素の DXF/DWG 図面の図枠や汎用図形で作成した図枠を表示します。



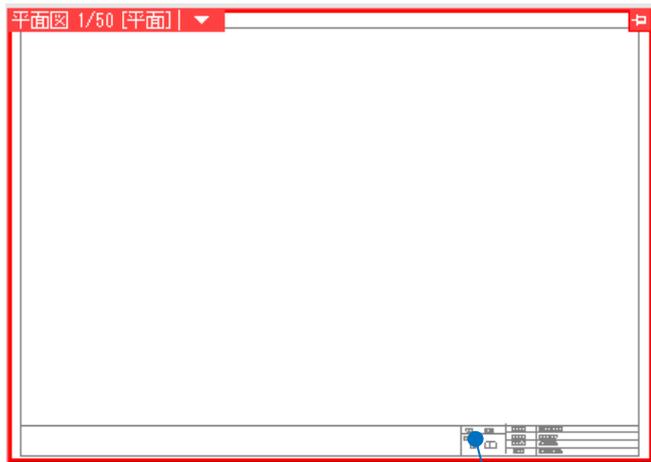
- 2 [ホーム]タブ-[図枠化]をクリックします。



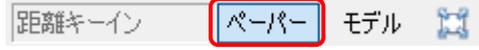
- 3 変換後のレイヤーを指定し、図枠として使用する汎用図形や文字を選択します。
コンテキストメニューから[確定]をクリックします。



4 ペーパー要素に変換されます。レイヤーも指定したレイヤーに移動します。

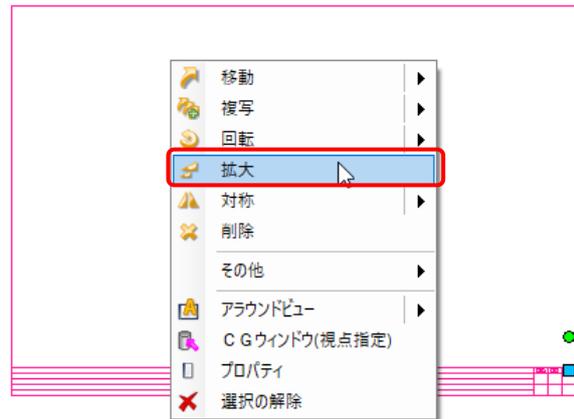
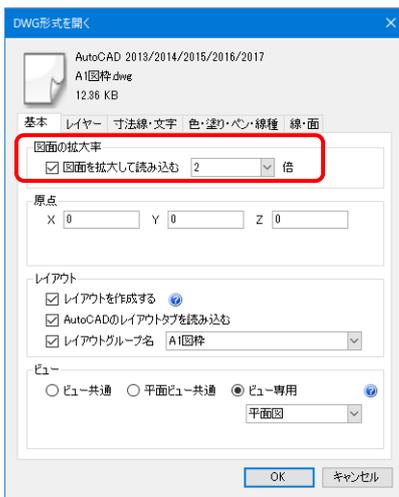


[図枠化]コマンドでペーパー要素に変換した要素を編集する場合、作図モードを[ペーパー]に切り替えます。

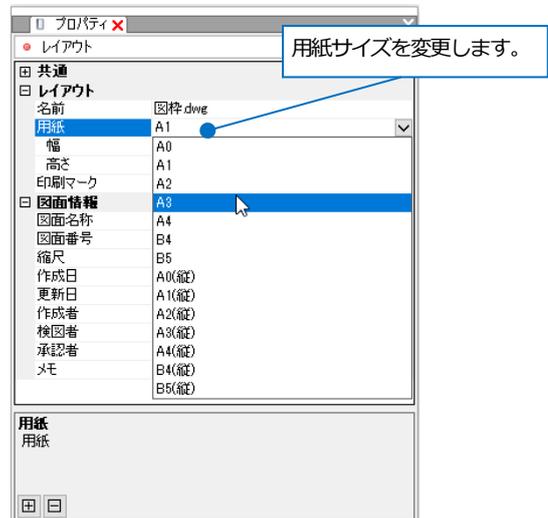
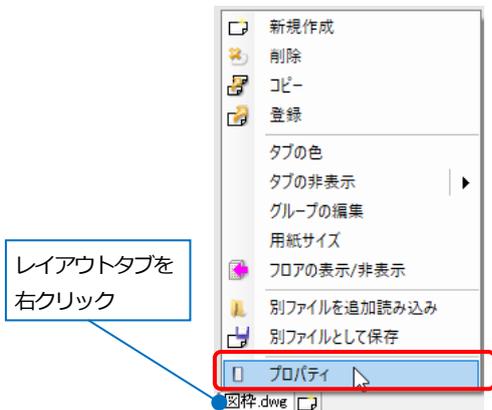


● 補足説明

用紙の大きさに図枠が合っていない場合は、[DXF/DWG 形式を開く]ダイアログで拡大率を設定して拡大して開くか、拡大したい要素を選択してコンテキストメニューの[拡大]コマンドなどで大きさを合わせてから[図枠化]を行います。



DWGなどで読み込んだ図枠の大きさはそのままにし、図枠に用紙サイズを合わせたい場合は、レイアウトタブを右クリックし、[プロパティ]から用紙サイズを変更します。



2.図枠の登録

[図枠化]コマンドでペーパー要素に変換した図枠や、ペーパー要素の汎用図形、文字を図枠として登録します。

※[図枠化]コマンドはp.4を参照してください。

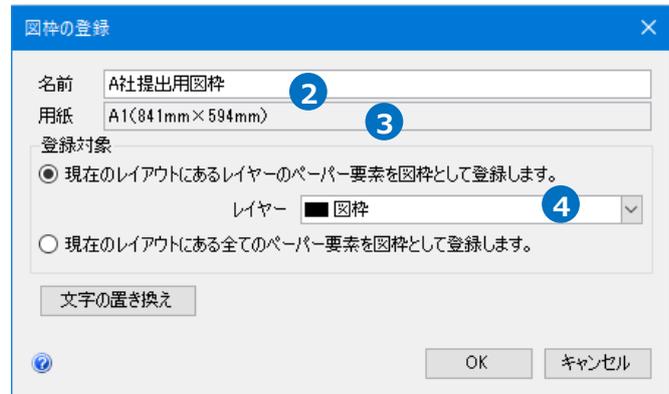
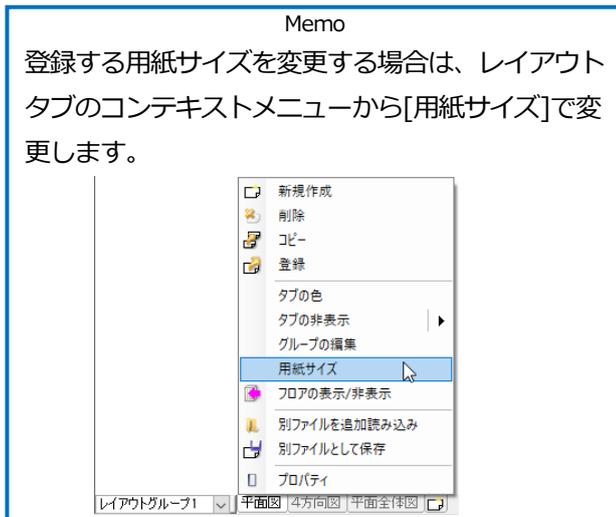
- 1 [ホーム]タブ-[登録]をクリックします。

→[図枠の登録]ダイアログが起動します。



- 2 [名前]に図枠名を入力します。

- 3 [用紙]は現在、開いているレイアウトの用紙サイズが表示されます。



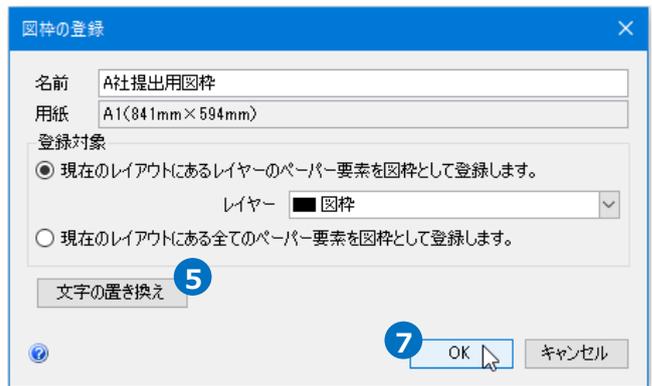
- 4 [登録対象]は「現在のレイアウトにあるレイヤーのペーパー要素を図枠として登録します。」を選択します。

[レイヤー]から登録する図枠要素のレイヤーを指定します。

Memo
「現在のレイアウトにあるレイヤーのペーパー要素を図枠として登録します。」を指定すると、指定したレイヤーのペーパー要素を図枠として登録します。

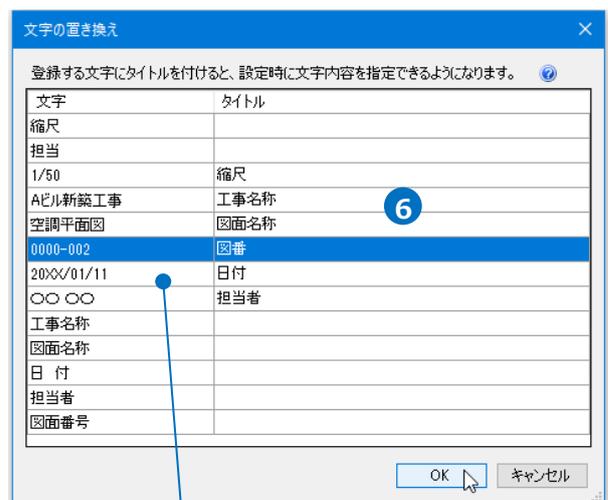
「現在のレイアウトにある全てのペーパー要素を図枠として登録します。」を指定すると、現在開いているレイアウトにあるすべてのペーパー要素を図枠として登録します。

- 5 登録する図枠に文字がある場合([図面のプロパティの記入]で作図したリンク文字を除く)、[文字の置き換え]をクリックします。
→[文字の置き換え]ダイアログが起動します。



- 6 ペーパー要素の図枠レイヤーの文字は、[文字]欄に表示されます。[タイトル]欄に内容を入力すると、[図枠の読み込み]の時に[文字]欄の内容を書き換えることができます。

ここでは書き換える[文字]欄の[タイトル]に「縮尺」、「工事名称」、「図面名称」、「図番」、「日付」、「担当者」を入力します。



- 7 [OK]をクリックします。
→図枠が登録されます。

図枠上の文字が表示されます。

縮尺	1/50	工事名称	Aビル新築工事
担当者		図面名称	空調平面図
担当	〇〇〇〇	図面番号	0000-002
		日付	20XX/01/11

3.登録した図枠の読み込み

レイアウトに図枠を読み込む

- 1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。



- 2 「図枠集に登録された図枠を読み込む」を選択します。

- 3 [図枠]から使用する図枠名を選択します。

- 4 [文字の置き換え]をクリックします。
→[文字の置き換え]ダイアログが起動します。

- 5 [文字の置き換え]ダイアログで[タイトル]を設定した
[文字]欄の項目が表示されます。(p.7 参照)

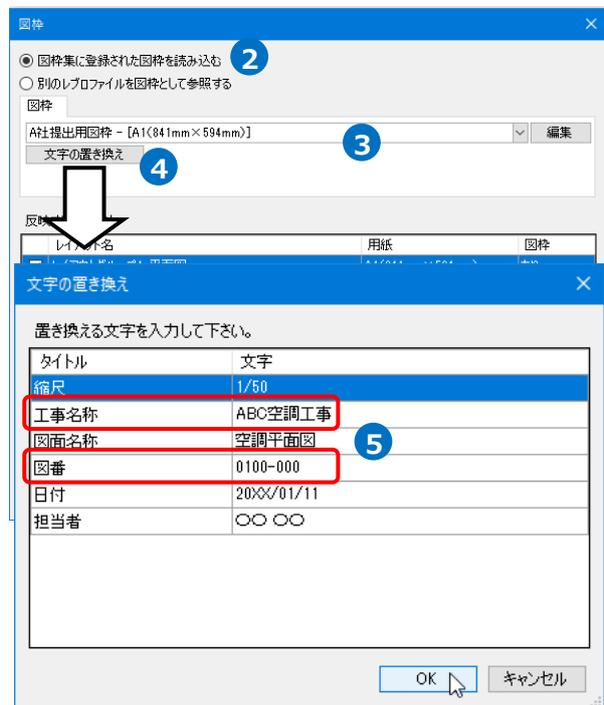
ここでは「工事名称」と「図番」を変更し、[OK]をクリックします。

- 6 [反映するレイアウト]で図枠を読み込むレイアウトに
チェックを入れます。

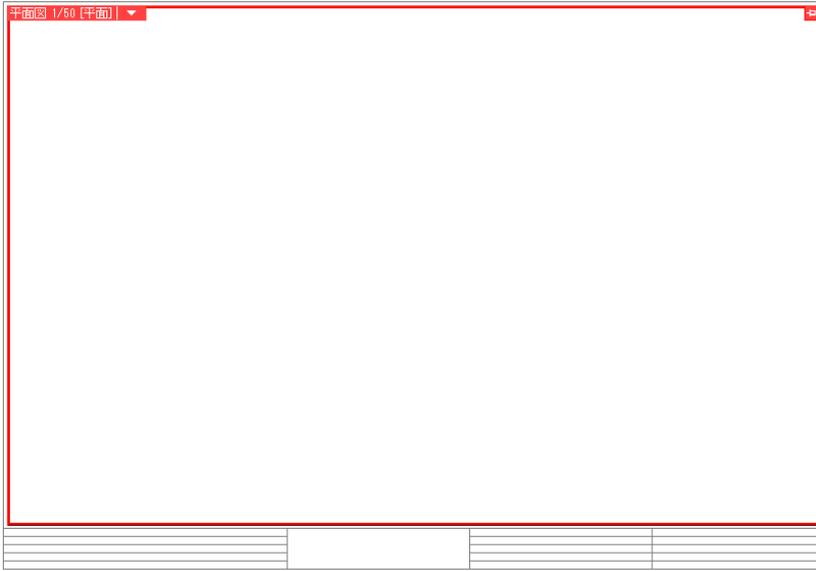
- 7 [反映するレイヤー]を指定します。

指定したレイヤー内にペーパー要素があった場合、
その要素を削除して図枠を読み込みます。

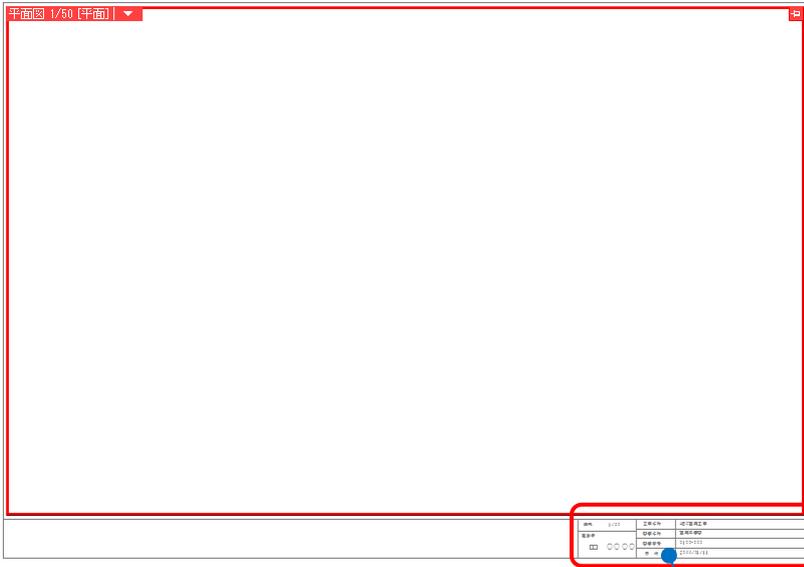
- 8 [OK]をクリックします。
→図枠が読み込まれます。



図枠の読み込み前



図枠の読み込み後



[文字の置き換え]の[文字]欄に入力した文字に置き換わって表示されます。

縮尺	1/50	工事名称	ABC空調工事
担当者	担当 〇〇〇〇	図面名称	空調平面図
		図面番号	0100-000
		日付	20XX/01/11

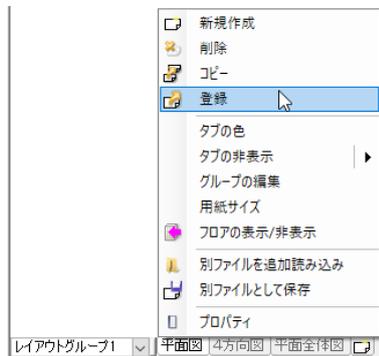
- 補足説明

図枠を設定したレイアウトをレイアウト集に登録すると、レイアウトの新規作成で呼び出すことができます。

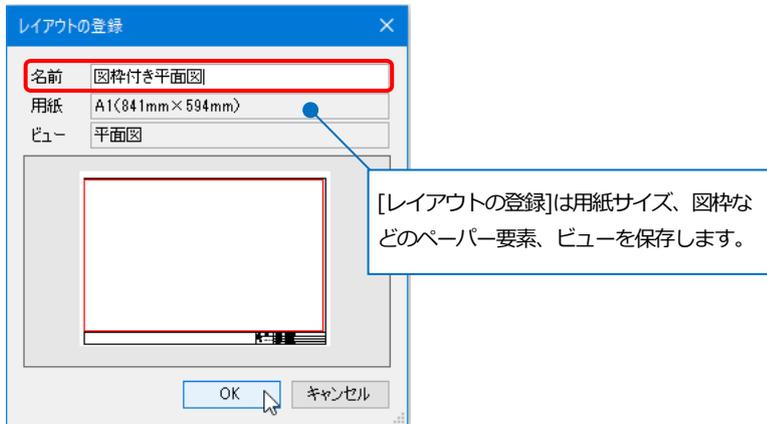
- 1 レイアウトを開き、図枠を設定します。



- 2 表示しているレイアウトタブを右クリックし、[登録]をクリックします。



- 3 [名前]を入力し、[OK]をクリックします。



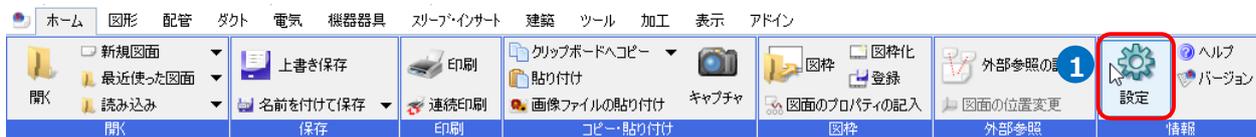
- 4 レイアウト集に図枠付きのレイアウトが登録されます。



新規図面に図枠を設定する

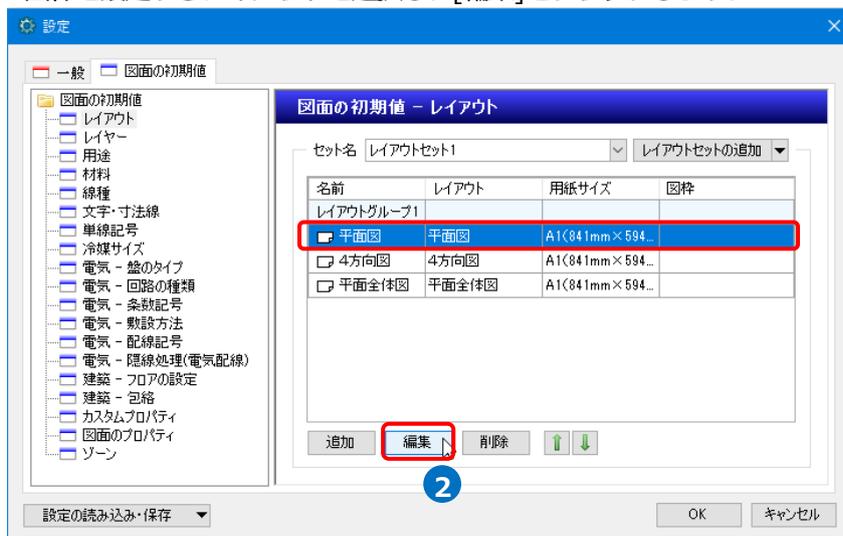
新規図面のレイアウトに登録した図枠を設定します。

- 1 [ホーム]タブ-[設定]をクリックします。



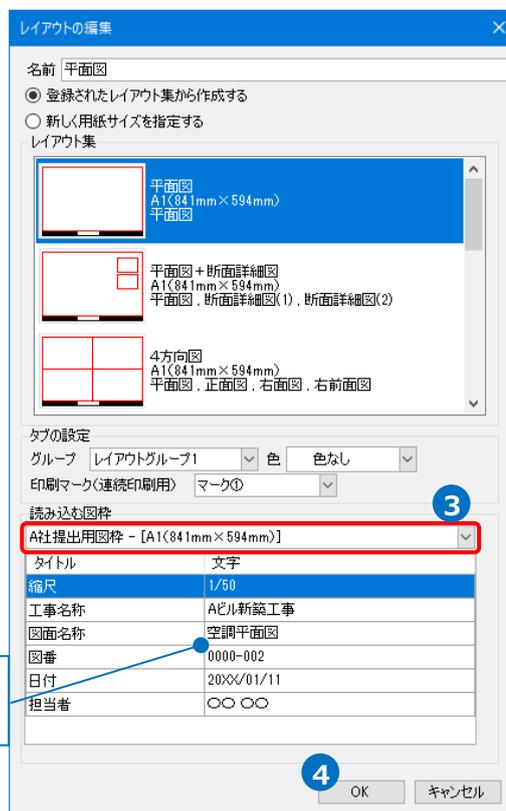
- 2 [図面の初期値]タブ-[レイアウト]をクリックします。

図枠を設定するレイアウトを選択し、[編集]をクリックします。



- 3 [読み込む図枠]に使用する図枠を指定します。

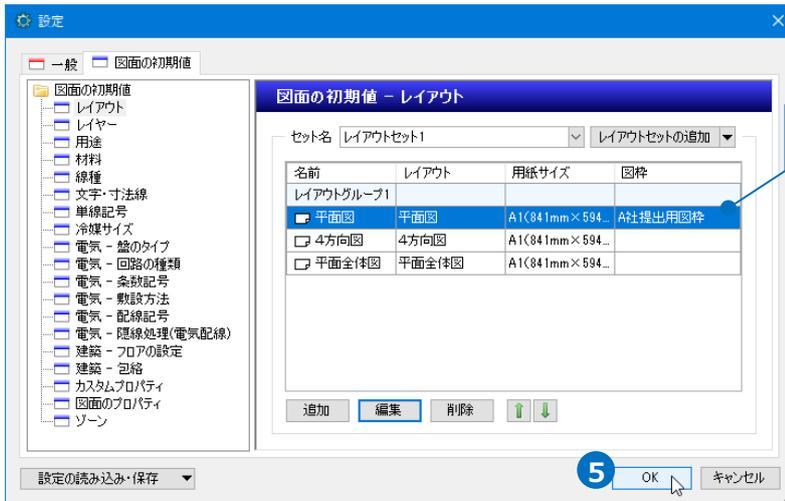
- 4 [OK]をクリックします。



[文字]欄の内容を書き換えることができます。

5 選択したレイアウトに図枠が設定されます。

[OK]をクリックします。



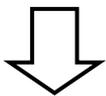
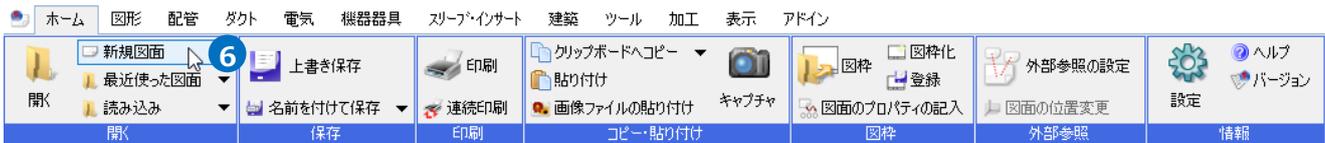
図枠名が表示されます。

Memo

[追加]から新規図面にレイアウトを追加する時も[読み込む図枠]から図枠の設定を行うことができます。

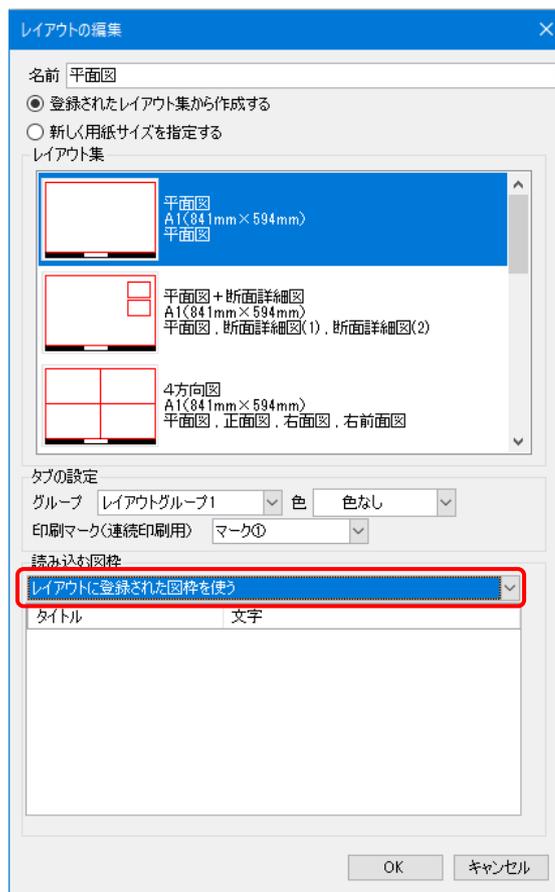
6 [ホーム]タブ-[新規図面]をクリックします。

→新規図面のレイアウト「平面図」に設定した図枠が表示されます。



- 補足説明

レイアウト集に図枠付きのレイアウトを登録している場合は [読み込む図枠] に「レイアウトに登録された図枠を使う」を選択すると、登録されている図枠をそのまま使用できます。
(p.10 参照)

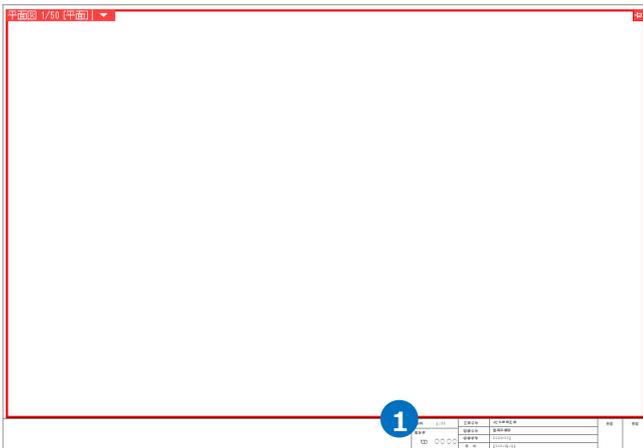


4.図枠の編集

登録済みの図枠を編集し、登録内容を更新します。

図枠を編集する

- 1 図枠を編集するレイアウトを表示します。

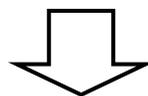


- 2 [ペーパー]モードに切り替えます。



- 3 図枠の線や文字を追加、変更します。

縮尺 1/50 担当者 〇〇〇〇	工事名称	Aビル新築工事	承認	承認
	図面名称	空調平面図		
	図面番号	0000-002		
	日付	20XX/01/11		

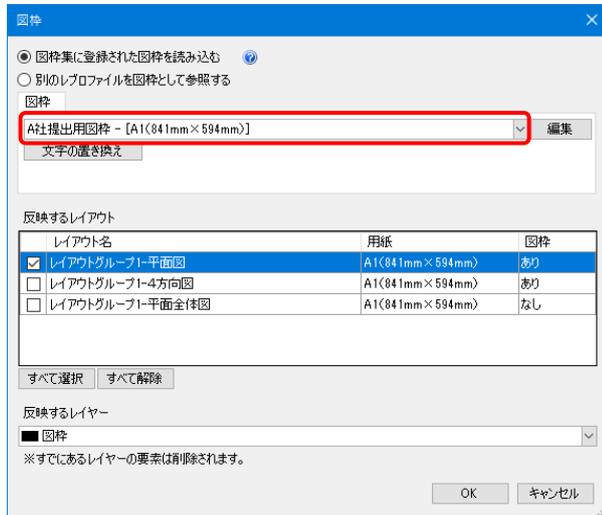


	工事名称	Aビル新築工事	〇〇〇〇	承認
	図面名称	空調平面図		
	図面番号	0000-002		
	日付	20XX/01/11		
	縮尺	1/50		

編集した図枠を上書きする

登録した図枠を編集した図枠に置き換えます。

ここでは「A社提出用図枠」と登録した図枠の内容を置き換えます。



1 編集した図枠を表示します。

工事名称	Aビル新築工事	担当		承認	
図面名称	空調平面図	〇〇〇〇			
図面番号	0000-002				
日付	20XX/01/11				
縮尺	1/50				

2 [ホーム]タブ-[登録]をクリックします。

→[図枠の登録]ダイアログが起動します。



3 [名前]に置き換えたい既存の図枠名を入力します。

※図枠の登録方法は p.6 を参照してください。

4 [文字の置き換え]をクリックします。

→[文字の置き換え]ダイアログが起動します。

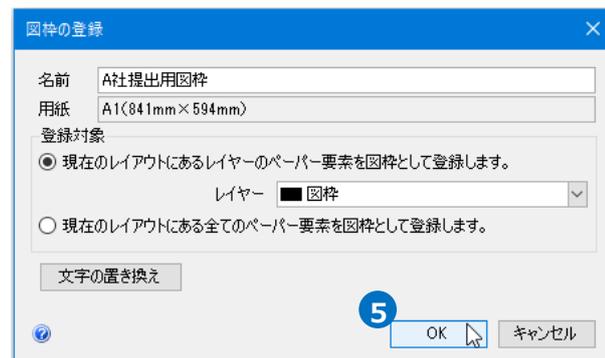
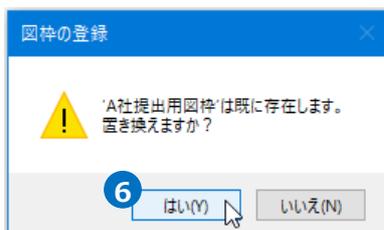
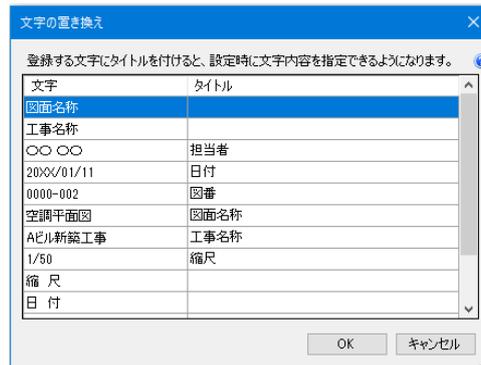
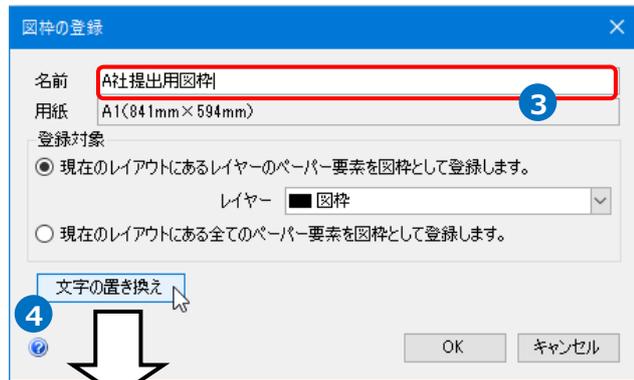
置き換える文字にタイトルを入力します。

5 [OK]をクリックします。

6 [図枠の登録]ダイアログが表示されます。

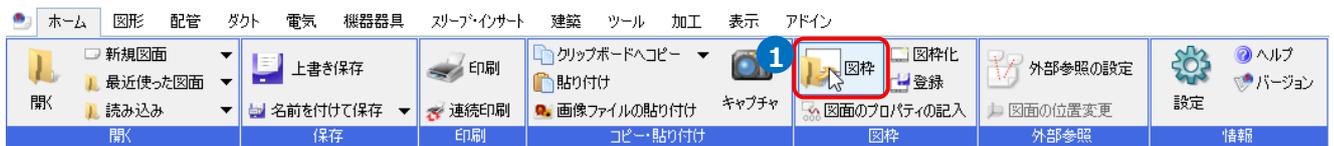
[はい]をクリックします。

→図枠が置き換えられます。

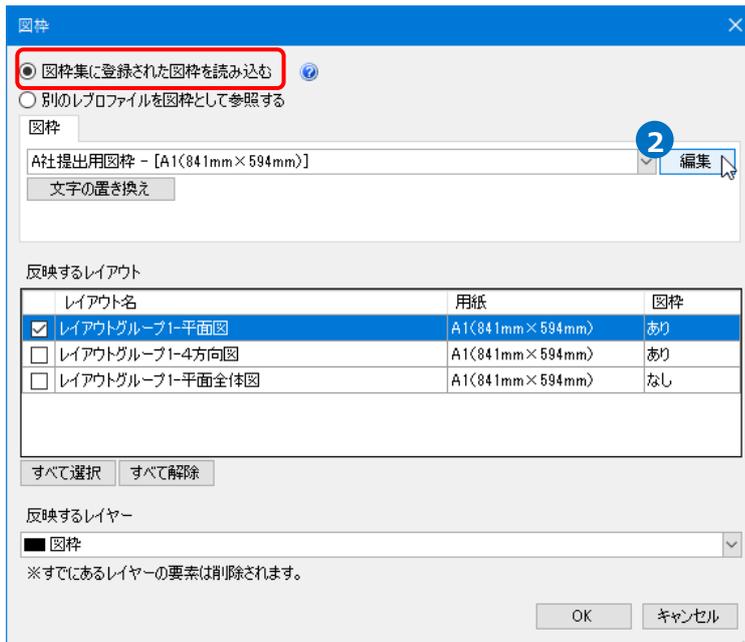


図枠名の変更

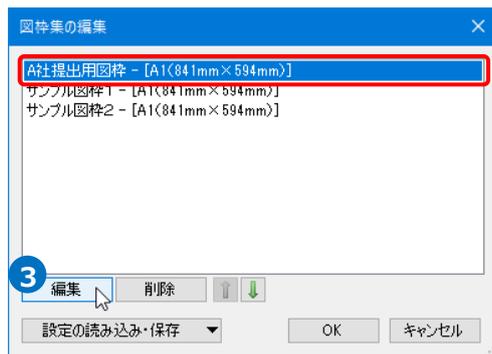
- 1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。



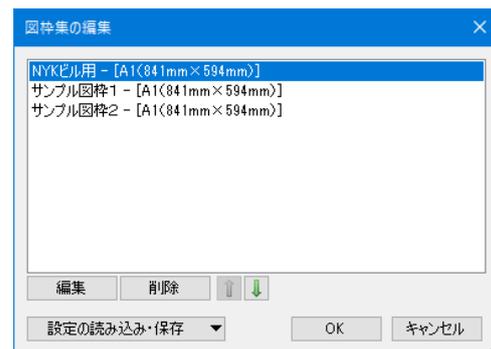
- 2 「図枠集に登録された図枠を読み込む」を選択します。
[編集]をクリックします。



- 3 変更する図枠名を選択し、[編集]をクリックします。

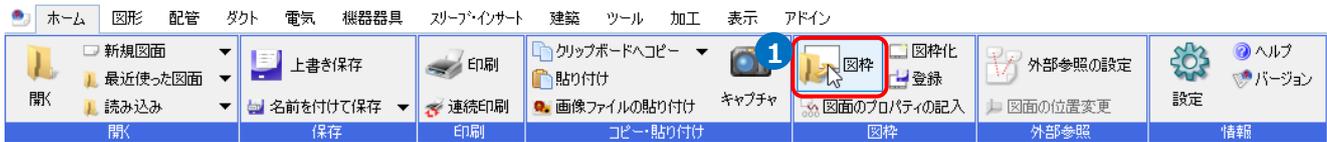


- 4 図枠名を変更し、[OK]をクリックします。
→変更した名前が反映されます。

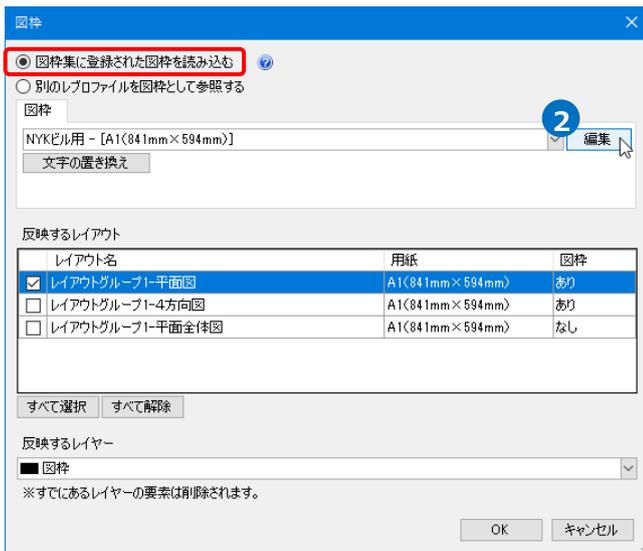


図枠の削除

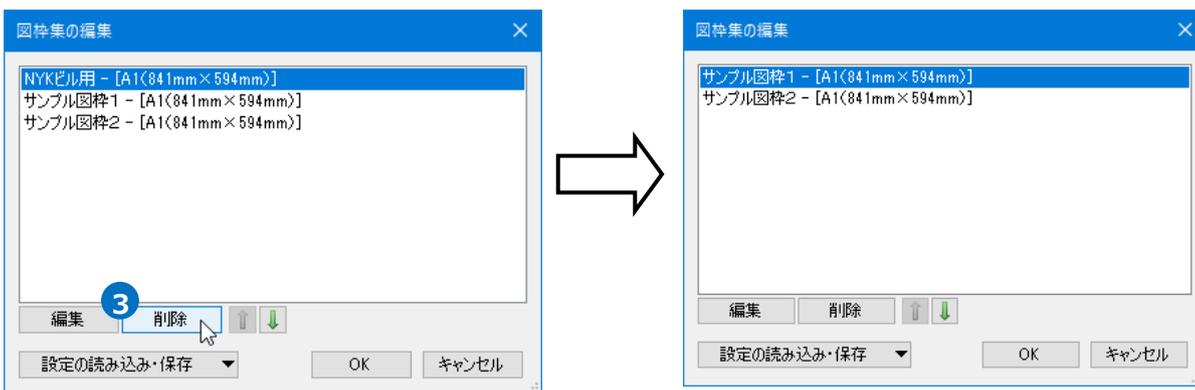
- 1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。



- 2 「図枠集に登録された図枠を読み込む」を選択します。
[編集]をクリックします。



- 3 削除する図枠を選択し、[削除]をクリックします。
→図枠が削除されます。



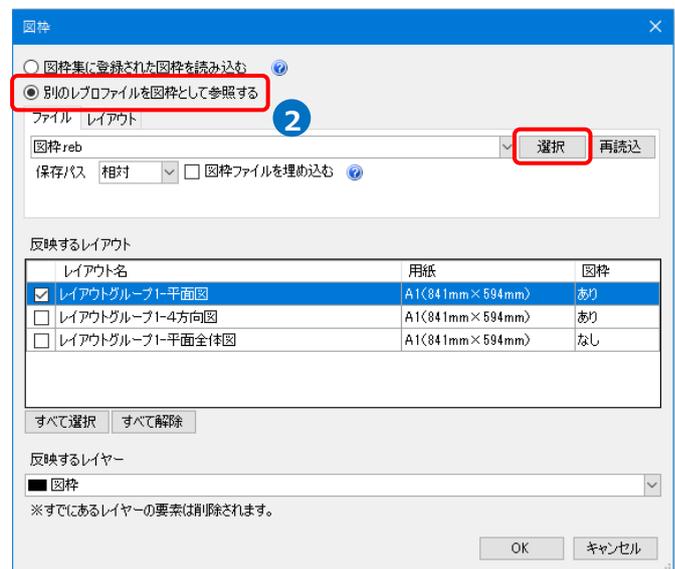
5.図枠の参照

図枠を図面に直接読み込むのではなく、他のレプロファイルの図枠(ペーパー要素)を参照して表示することができます。参照した図枠を編集する場合は、参照先の図面での編集が必要です。

- 1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。
→[図枠]ダイアログが起動します。

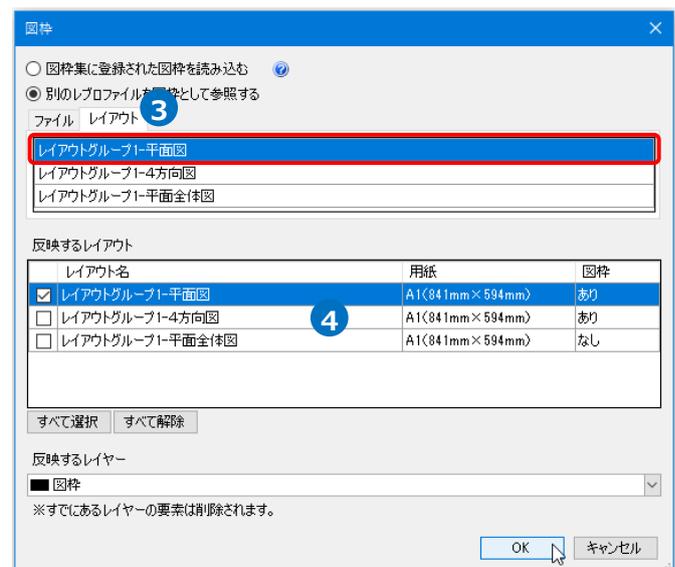


- 2 「別のレプロファイルを図枠として参照する」を選択します。[選択]をクリックし、参照したい図枠のあるレプロファイルを指定します。



- 3 [レイアウト]タブに切り替え、参照するレイアウトを選択します。

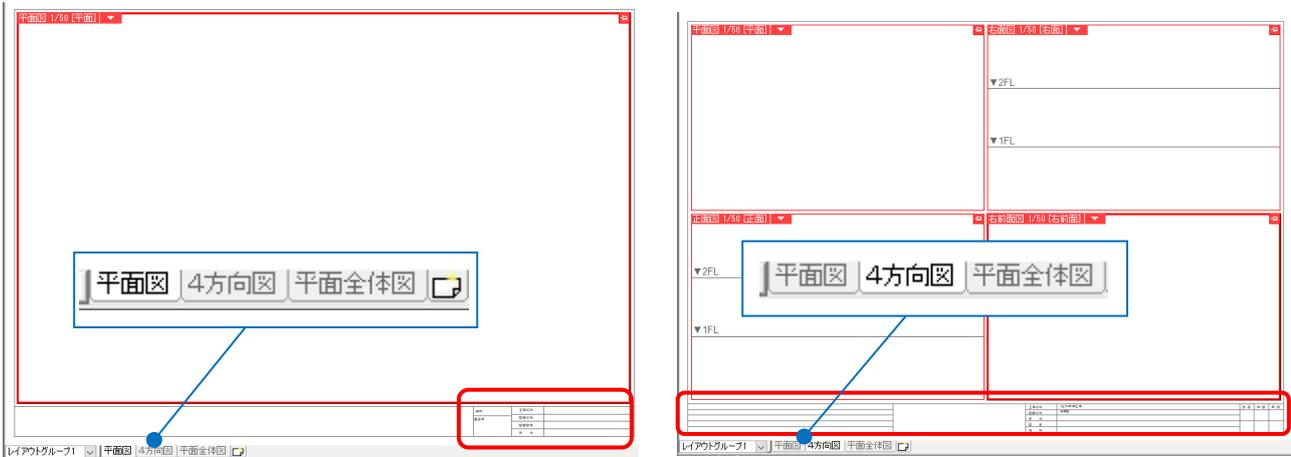
- 4 [反映するレイアウト]から 3 で選択したレイアウトの図枠と同じ図枠を反映したいレイアウトにチェックを入れ、[OK]をクリックします。
→指定したファイルの図枠が参照された状態で図面を表示します。



● 補足説明

参照できるファイルは1枚のみですが、レイアウトは複数参照可能です。

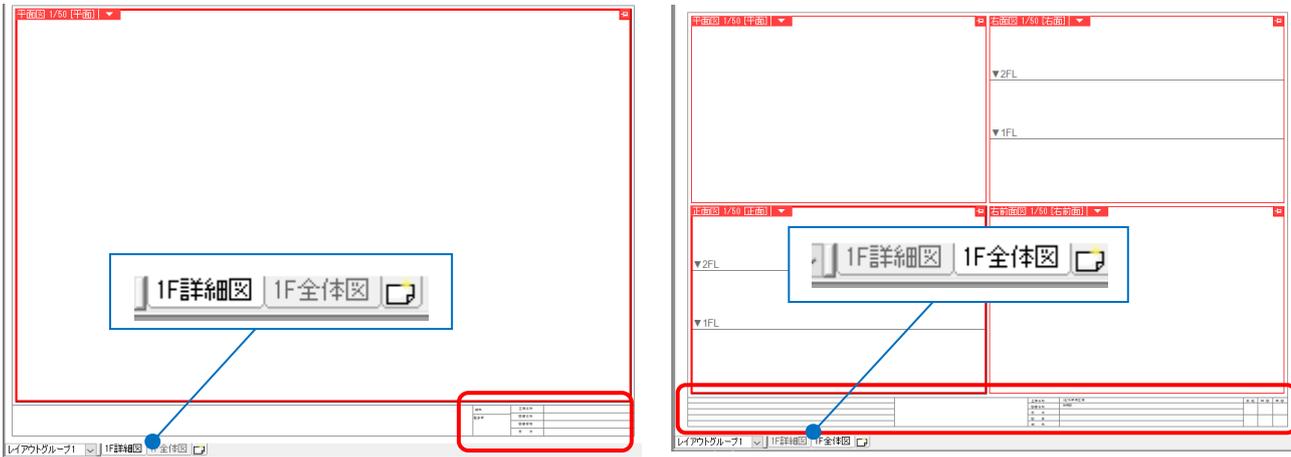
(例)参照先図面で平面図と4方向図のレイアウトに異なる図枠が設定されていた場合



[レイアウト]タブで参照するレイアウトごとに反映するレイアウトを指定します。

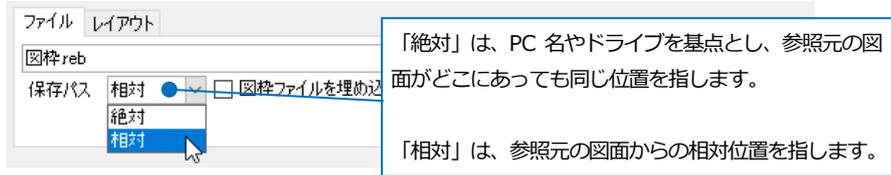


指定したレイアウトに設定されていた図枠がレイアウトごとに反映されます。

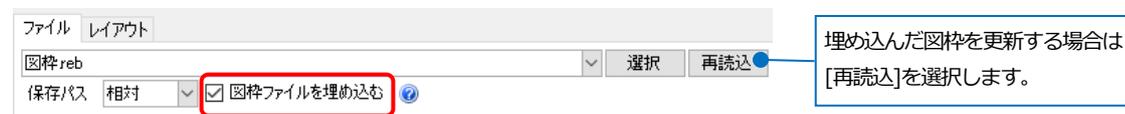


- 補足説明

図面を他の PC に受け渡す場合、保存パスを[相対]にします。相対の場合、図面ファイルと図枠用ファイルの相対的な位置関係が変わらなければ、ファイルを移動しても参照し続けることができます。例えば、同じフォルダに図面と参照用の図枠ファイルを入れ、フォルダごと受け渡すと他の PC でも同じように図枠を参照できます。



[図枠ファイルを埋め込む]にチェックを入れると、図枠用ファイルを作図図面に埋め込み、参照先のファイルがなくても図枠が表示されるようになります。

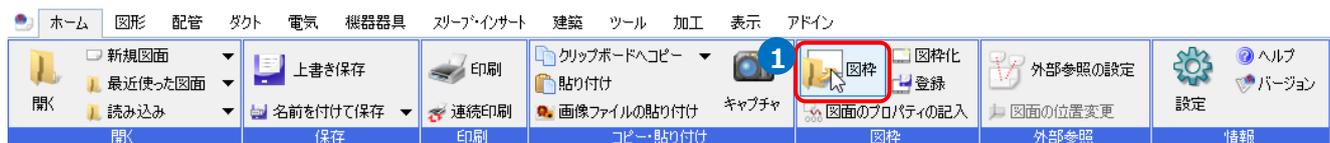


6.図枠ファイルの保存・読み込み

図枠集に登録した図枠は、PCごとに保存されます。他のPCに登録内容を受け渡す場合は図枠をファイルに保存し、他のPCで読み込みます。

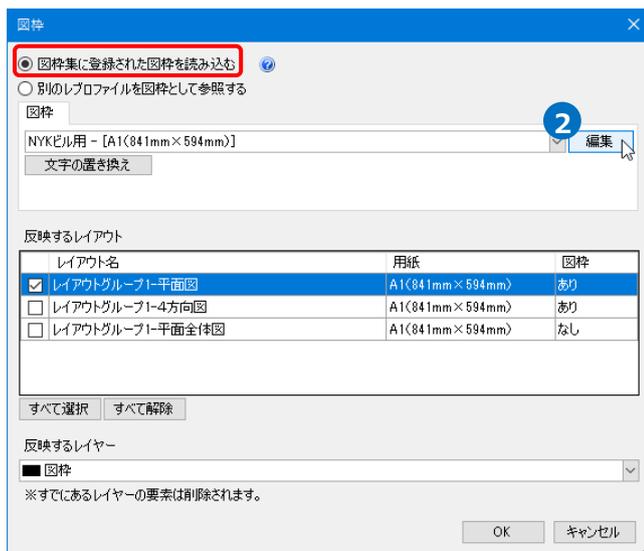
図枠ファイルの保存

1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。

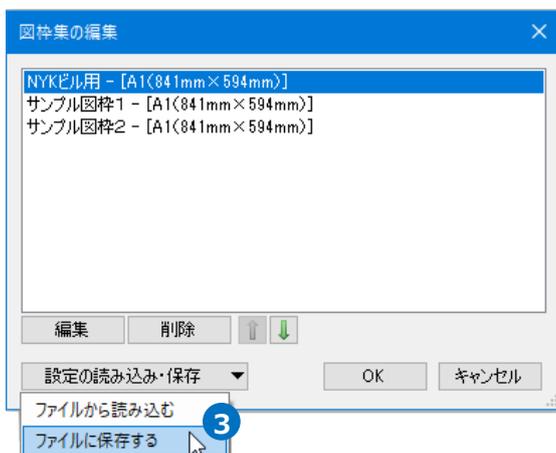


2 「図枠集に登録された図枠を読み込む」を選択します。

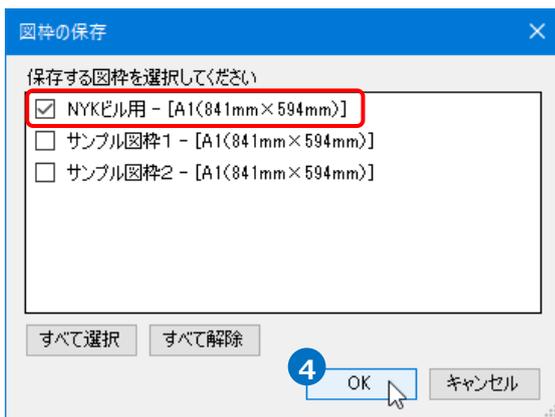
[編集]をクリックします。



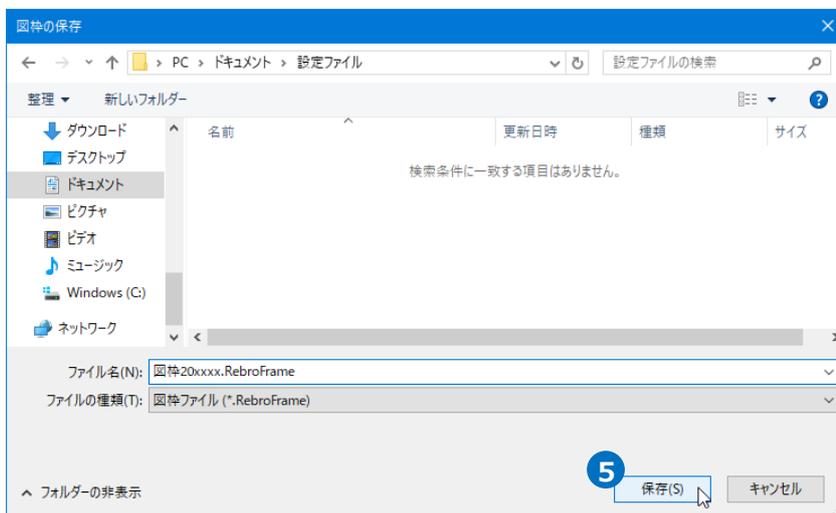
3 [設定の読み込み・保存]-[ファイルに保存する]をクリックします。



- 4 ファイルに保存する図枠にチェックを入れ、[OK]をクリックします。

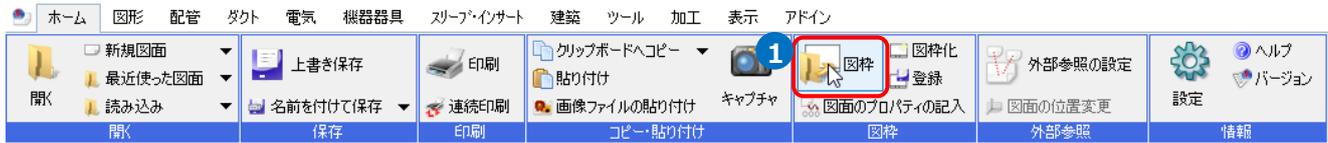


- 5 [図枠の保存]ダイアログでファイル名を付けて[保存]をクリックします。
→図枠ファイル (*.RebroFrame) が保存されます。



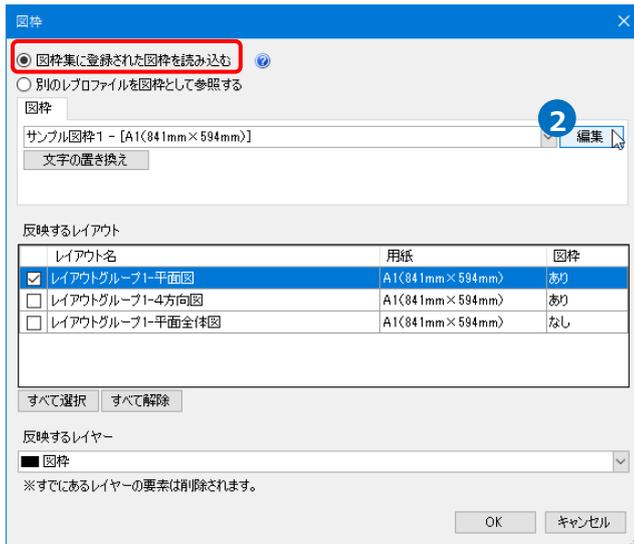
図枠ファイルの読み込み

1 [ホーム]タブ-[図枠]をクリックします。

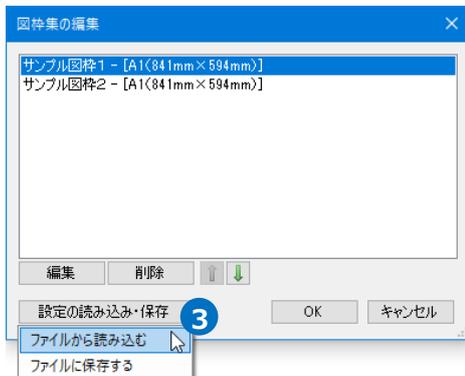


2 「図枠集に登録された図枠を読み込む」を選択します。

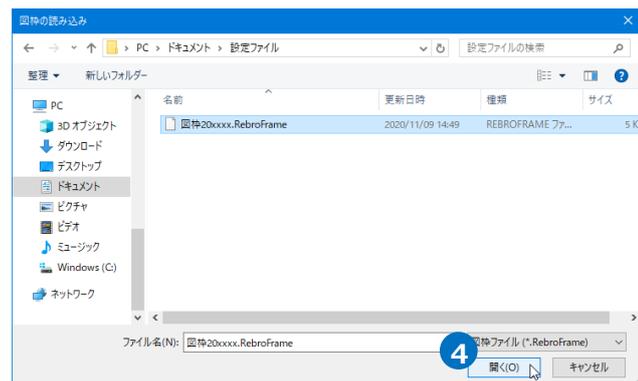
[編集]をクリックします。



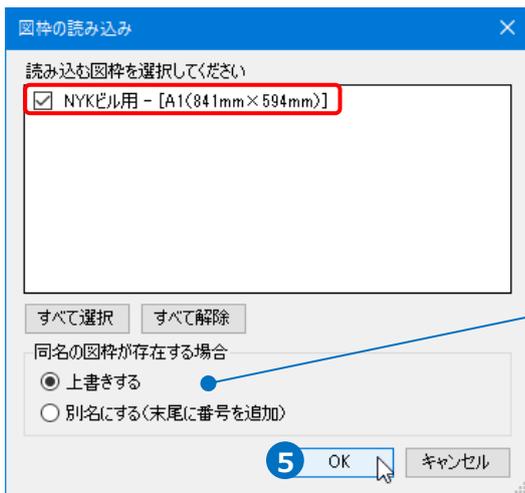
3 [設定の読み込み・保存]-[ファイルから読み込む]をクリックします。



4 読み込む図枠ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



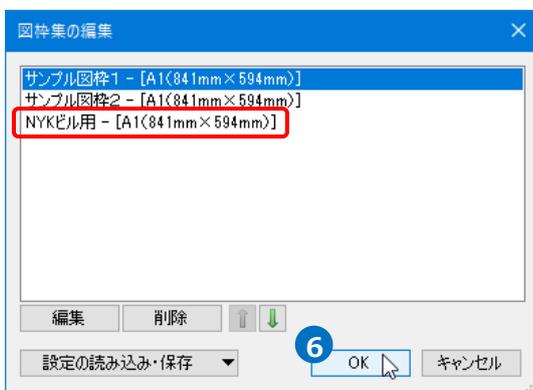
5 読み込む図枠にチェックを入れ、[OK]をクリックします。



PCに同名の図枠が保存されている場合、「上書きする」を指定すると、既存の図枠を読み込む図枠と置き換えます。

「別名にする(末尾に番号を追加)」を指定すると、図枠名を「NYKビル用(2)」とし、別の図枠として読み込みます。

6 図枠集に図枠が追加されます。[OK]をクリックします。



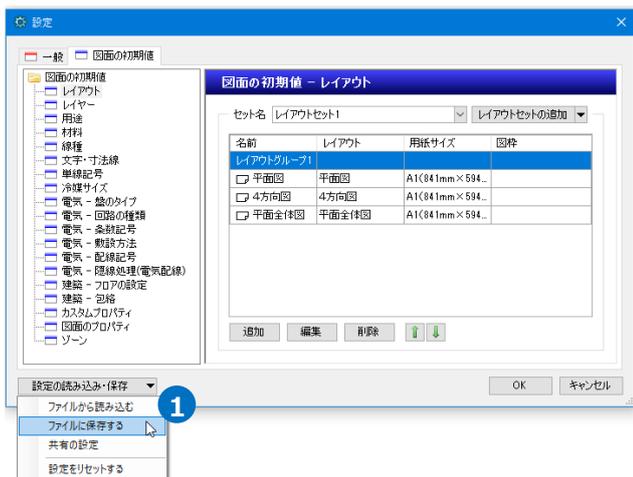
[設定]から図枠集の保存と読み込み

[設定]から PC に保存されているすべての図枠の保存・読み込みができます。

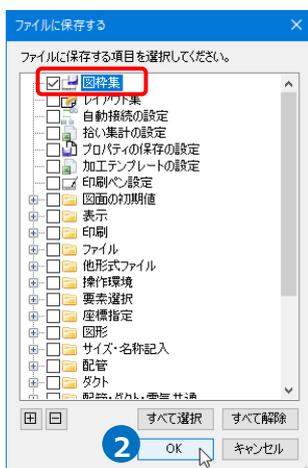
図枠集の保存

図枠集に登録したすべての図枠をファイルに保存します。

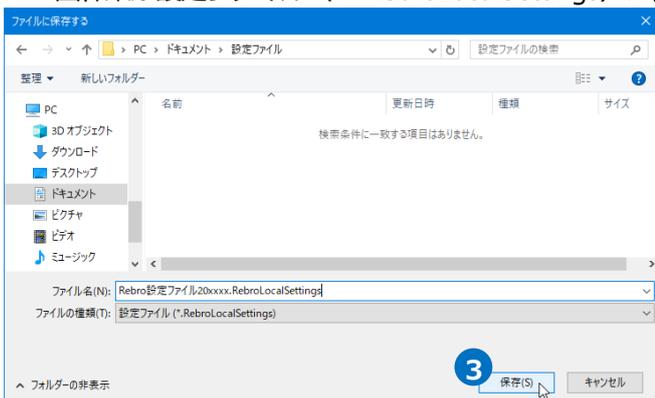
- 1 [ホーム]タブ-[設定]の[設定の読み込み・保存]から[ファイルに保存する]をクリックします。



- 2 [図枠集]にチェックを入れ、[OK]をクリックします。



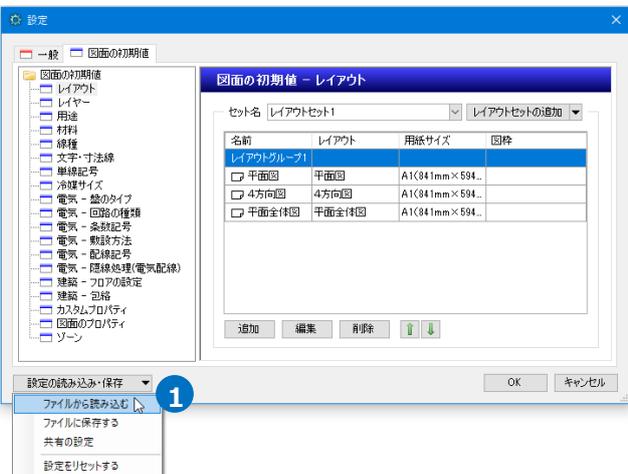
- 3 [ファイルに保存する]ダイアログでファイル名を付けて[保存]をクリックします。
→図枠集が設定ファイル (*.RebroLocalSettings) に保存されます。



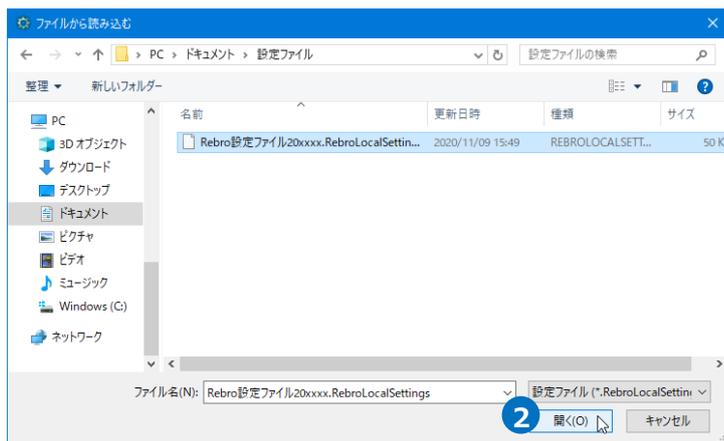
図枠集の読み込み

[設定]から保存した図枠集を読み込みます。

- 1 [ホーム]タブ-[設定]の[設定の読み込み・保存]から[ファイルから読み込む]をクリックします。



- 2 設定ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



- 3 [図枠集]にチェックを入れ、[OK]をクリックします。

→図枠集がPCに読み込まれます。

